

◆TOEIC 集中コース◆

【TOEIC 集中コースの特徴】

大学の研究機関におけるESP（専門分野の英語）のプログラムの開発や、大学・企業におけるTOEIC指導など、20数年にわたる実績を裏づけとした、確実に成果がでる合理的なトレーニングコースです。

今までも、数ヶ月で150～200点アップ、800点突破、2000単語記憶など、数々の実績を出してきております。また、「英語の見方が180度変わった」といった声のみならず、「人生が変わった」といった声さえ寄せられる革新的な学習法を、是非お試しください。

各コース：3ヶ月（週1回/120分/計12回）

【完全少人数制】 1クラス 最小人数3名

開講日： 毎週 日曜日 13:00～15:00（120分） 日本人講師
火曜日 19:30～21:30（120分） ネイティブ講師

<コース名> <現在の点数（目安）>

- 600点突破 コース （～599点）
- 800点突破 コース （600～750点）
- 900点突破 コース （750点～）

- ・コース別でトレーニングの量とチェックの質が異なります。
- ・全コースが同じクラスで受講できる完全個別システムです。

- リスニングを重視した学習
- 毎回はじめに確認テスト
- 最先端のレキシカルグラマー
- レッスン音声データを配布
- 完全サポートシステム（勉強法やキャリアについての無料相談）

●授業の流れ

(前半) 60分 質疑応答 チェックテスト	(後半) 60分 ミニテスト リスニング リーディング
-----------------------------	--------------------------------------

前半には、前回の課題についての質疑応答とチェックテストを行います。

後半では、ミニテストを行い、TOEICの感覚を養います。

※クラスの状況によって、授業進行内容は多少変化いたします。

【コース内容について】

エリフェットと従来のTOEIC講座には次のような、根本的な違いがあります。

(従来の方法)

問題を解く ⇒ 解答・解説を行う

(エリフェットの方法)

適切なトレーニングによって英語そのものを身につける

⇒ チェックテストで確認する

※市販のTOEICの問題集では、解説がダラダラと書かれていますが、そのほとんどは時間の無駄です。エリフェットでは核心を突いた簡潔な解説しか行いません（もちろん、質問には随時お答えします）。

【従来の方法の問題点】

違いがおわかりになりますか？ —— 従来の方法では、「知識」が多少増えることはあっても、英語そのものが身につく保証がどこにもありません。

たとえば、文法・語彙問題を解いて解説を聞くと、そのときには「なるほど」と納得できますが、その知識が本当に身につき、スコアアップにつながるとは限りません。

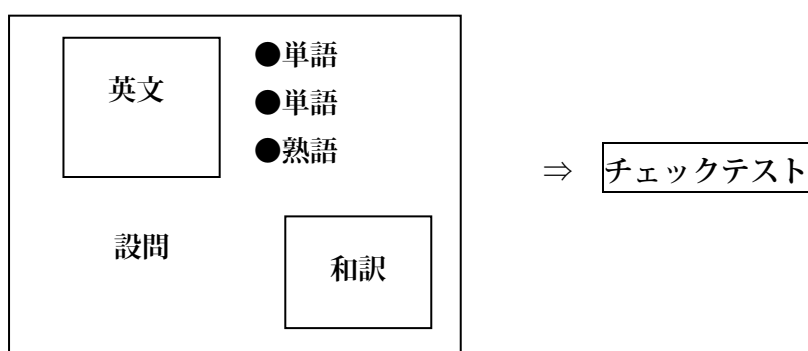
また、長文の内容把握問題においても、ほとんどの場合は、問題を解いて解説を理解するだけです。（解き方のテクニックは教えるところもございません）

(注) 600点あるいは700点ぐらいまで取れても、それ以上スコアを上げるのに四苦八苦する方がたくさんいますが、それはこのような“ラフな勉強方法”が最大の原因です。逆にいうと、TOEICは、所詮四択問題のテストですので、そのような勉強方法でもある程度の点は取れてしまうのです。

【エリフェットの方法の利点】

これに対して、エリフェットの TOEIC 講座では、「まず問題を解く」というようなことはいたしません。はじめから、英文に対して和訳はもちろん、単語やイディオムまで“すべての情報”がテキストに記載されています。そのため、受講者は英語そのものを吸収し、速読・速聴するトレーニングに集中することができるようになっています。

<エリフェットの TOEIC システム>



★★ エリフェットの教材には、リーディングの英文にも音声がついており、また、すべての長文に「センスグループ」（意味のかたまり）があたえられていますので、英語を頭から読んでいく練習（＝速読・速聴練習）がとても行いやすく作られています。

(例) This letter is / to tell you / that your property taxes are /

この手紙は あなたに知らせるものです あなたの固定資産税が

over one year / in arrears.

一年以上 滞っているということを

例えば、次の英文を日本語に訳してみてください

I study English every day because it is a world language.

どうですか？

「私は、英語が世界語なので、毎日・・・」なんて訳していませんか？
そのような方法では絶対に速く、正確には読めません。
英文は「頭」から区切って読んでいく必要があるのです。
このようなトレーニングをすると、単に英語が速く読めるだけでなく、
理解度も非常に高くなります。

I study / English / every day / because / it is / a world language.

私は勉強します 英語を 毎日 なぜなら それは 世界語だからです。

新 TOEIC の文法・語彙問題では、とくに Part6 において、「文脈の中で適切な語句を選ぶ問題」が新設されていますが、上記のレイアウトを見ておわかりのとおり、エリフェットのテキストでは、まさに文脈をフルに活用して単語やフレーズを高速で大量に増やすことができるように作られており、新傾向にパーフェクトに対応しています。

●ひとこと

私たちは、テストというと「テスト対策」、そして、テスト対策というと「テスト問題を解くことだ」と考えがちですが、そのような勉強方法はしんどい割には学習効果が上がりません。

エリフェットの方法は、必要な情報をすべて与え、その上で合理的な手法で、「英語そのものを吸収する」という発想ですので、学習が楽な上に、大量の英文を精密に学習することができます。それが、最小の努力で最大の効果、最短の時間で最大のスコアアップを可能にするのです。

☆ 付記 ☆

エリフェットの英語指導法には、脳科学をベースにした、しっかりとした理論があります。たとえば、文法ひとつとっても、最新の文法理論(レキシカル・グラマー)を応用した、とてもシンプルでわかりやすく、かつ深い解説を行います。また、ライティングやスピーキングについても、合理的なアドバイスを行うことができます。